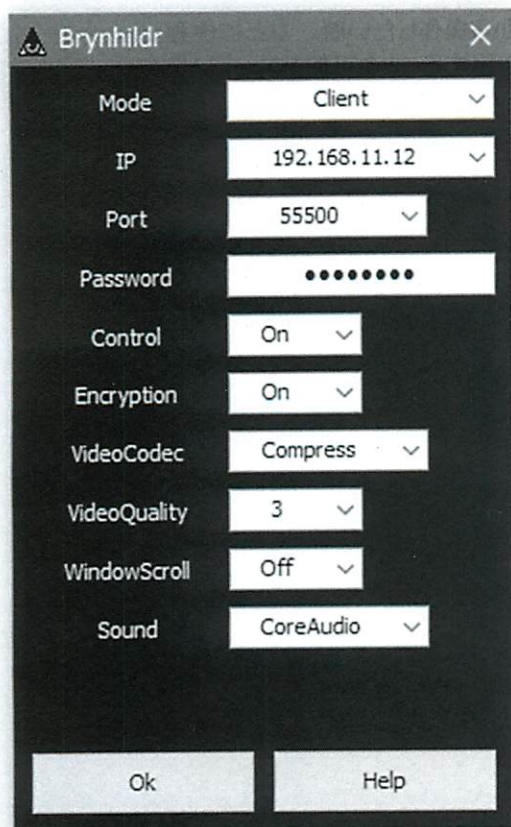


シンプルでカスタマイズ性の高いリモートデスクトップツール！「Brynhildr」。

Brynhildr



スクリーンショット

3.44 / 5 (36 票)

制作者 IchiGeki

対応 2000/XP/Vista/7/8/10

バージョン 2.6.0

更新日時 2020-05-09

ファイルサイズ 441 KB

Brynhildr

シンプルかつ高カスタマイズなリモートデスクトップツール。

シンプルでありつつも、動作オプションを詳細に設定することができる PC 遠隔操作ツールです。

表示される映像の圧縮率 / フレームレートを指定する機能や、画質を 5 段階で指定する機能、映像をモノクローム化する機能、音声を転送する機能、音質を 5 段階で指定する機能、ファイル転送機能、クリップボード共有機能、“「Ctrl」+「Alt」+「Del」”などのキーを送信する機能... 等々が付いています。

「Brynhildr」は、シンプルでカスタマイズ性の高いリモートデスクトップツールです。

自分のパソコンから外部 PC を遠隔操作できるようにするリモートデスクトップツールで、見た目はシンプルながらも動作オプションを詳細にカスタムできるところが大きな特徴。

たとえば、リモートコントロールの際には

- 表示される映像の圧縮率(速度優先 / 圧縮率優先 / 標準)
- 映像のフレームレート(1FPS ~)
- 画質(5 段階)
- 映像のモノクローム化 ON / OFF
- 音声転送の ON / OFF
- 音声品質(5 段階)

などのオプションを設定することができるので、自分の環境や用途に合わせて負荷や品質を調整することが可能となっています。

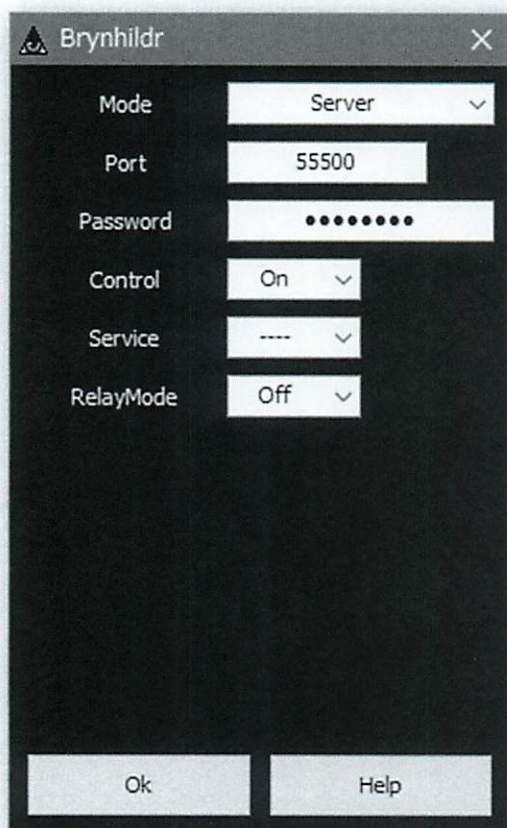
また、ファイル転送機能、クリップボード共有機能(テキストのみ)も付いているため、お互いのパソコン間で情報を共有することもできたりします。

外部 PC のサポートを行いたい時や、外部 PC を自分のパソコンから操作したい時... などに便利。尚、インストール不要で使うことができるので、出先のパソコン上で利用することも可能となっています。

使い方は以下のとおりです。

操作される側(サーバー)の設定

1. 「brynhildr.exe」を実行します。
2. メイン画面が表示されます。



まず、一番上の「Mode」欄で「Server」を選択します。

3. 接続の際にパスワードを必須としておきたい場合は、「Password」欄に任意のパスワードを入力しておきます。
4. 通常はそのまま左下の「OK」を押して OK ですが、必要に応じて
 - Control - こちらのデスクトップを操作(=リモートコントロール)可能にする
 - Service※1 - Brynhildr を、サービスとして登録する
 - RelayMode - リレーサーバー(「DyneCloud」)を使う

といったオプションを指定しておいても OK です。

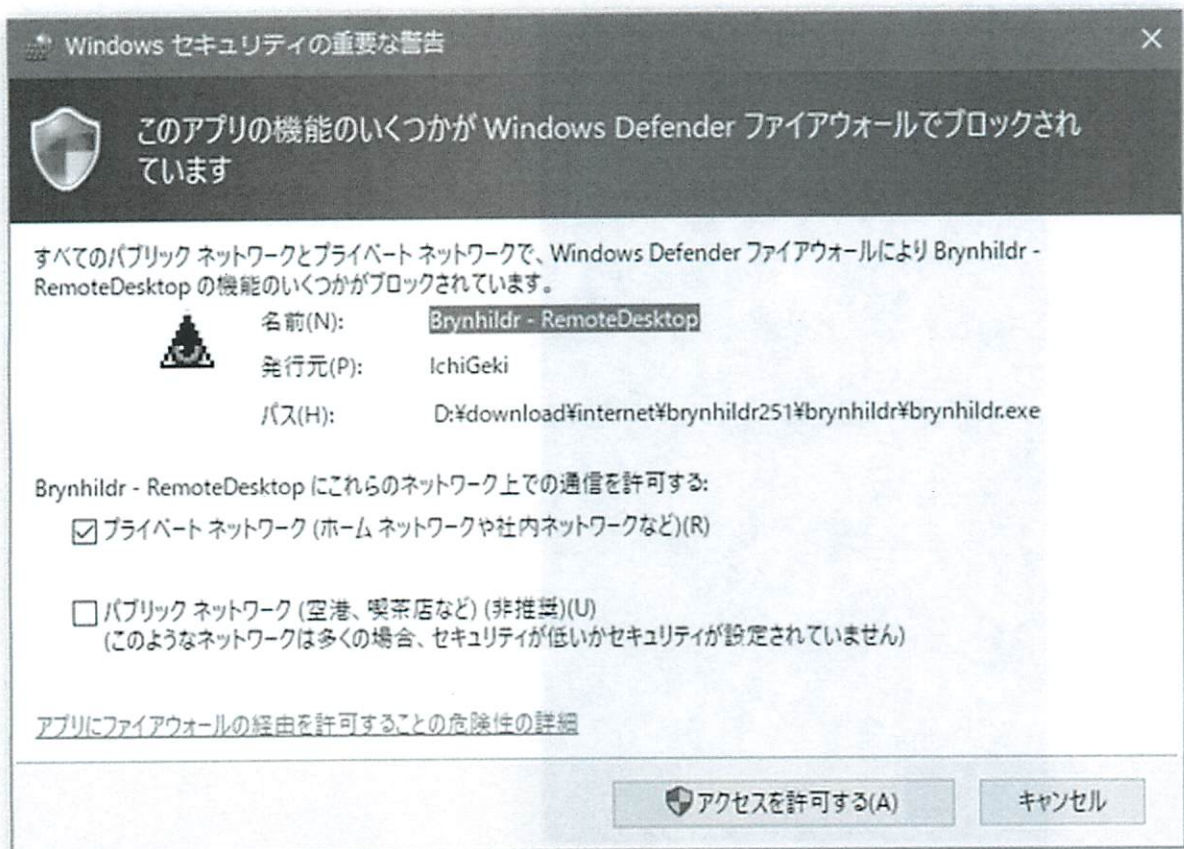
1 Windows 起動時に、「Brynhildr」を自動起動させたい場合は「Create」を選択する。

(タスクトレイに格納&サーバーとして接続可能な状態で自動起動する)

このオプションを有効にしたい時は、「brynhildr.exe」を右クリックして管理者として起動する。

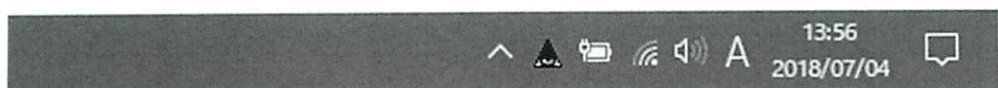
5. 設定が終わったら、画面左下にある「OK」ボタンをクリックします。

6. 初回のみ、Windows ファイアウォールのアラートが表示されることがあります。



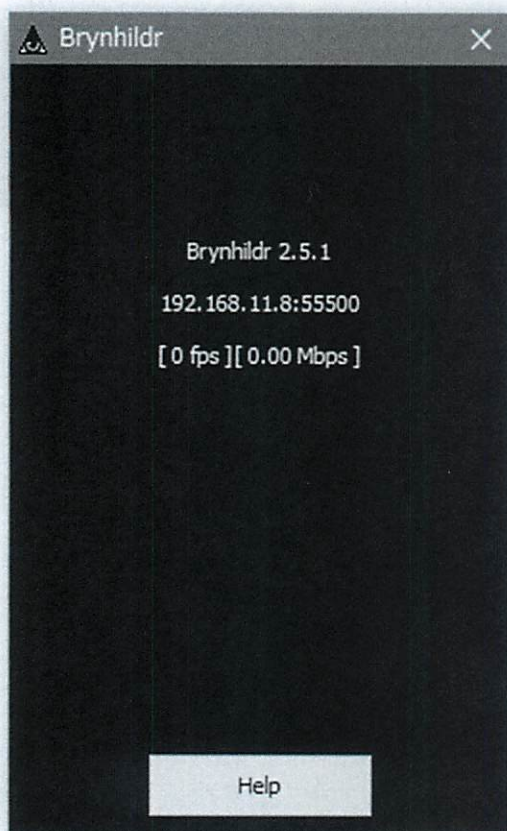
これが表示されたら、適宜アクセスを許可してください。

7. 「Brynhildir」がタスクトレイに格納されます。



このアイコンをクリックします。

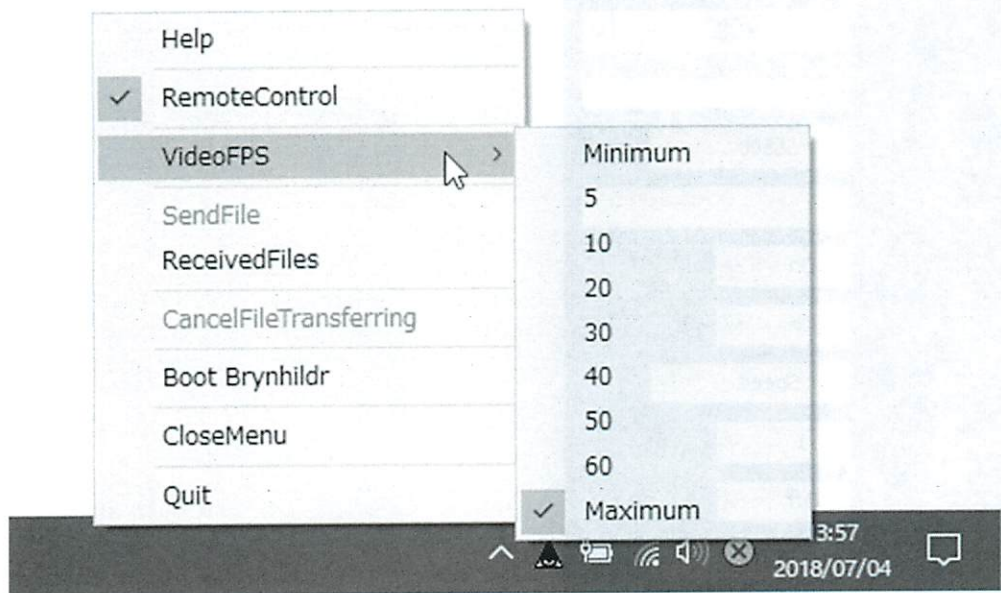
8. メイン画面が表示されます。



「Brynhildr O.O.O(バージョン番号)」の下にパソコンの IP アドレス:ポート番号 が表示されているので、これを操作する側の人に伝えておきます。
(パスワードを設定しておいた場合は、パスワードも伝えておく)

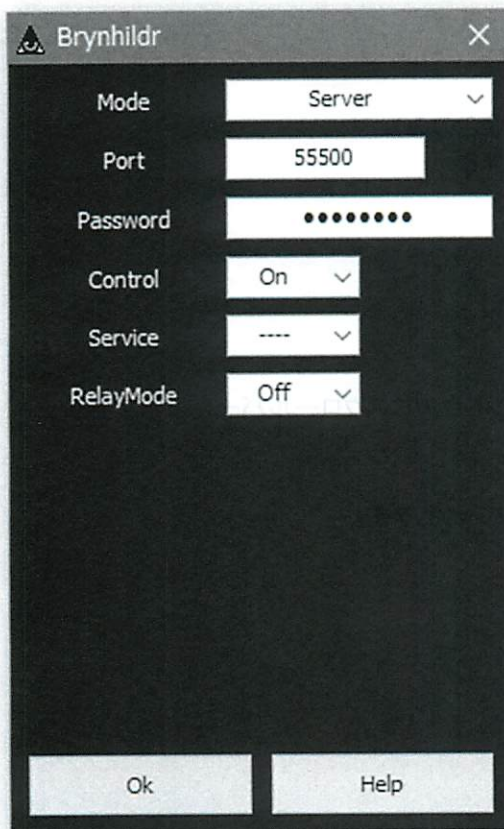
9. ちなみに、タスクトレイアイコンを右クリックすることにより、
- RemoteControl - リモートコントロールを許可する
 - VideoFPS - 映像のフレームレート
 - Minimum - 最小
 - 5 ~ 60
 - Maximum - 最大
 - SendFile - 接続先のパソコンに、ファイルを送信する
 - ReceivedFiles - ファイル受信フォルダ(「~ ¥brynhildr¥recv」)を開く
 - CancelFileTransferring - ファイル送信をキャンセルする

といったコマンドを実行することもできたりします。

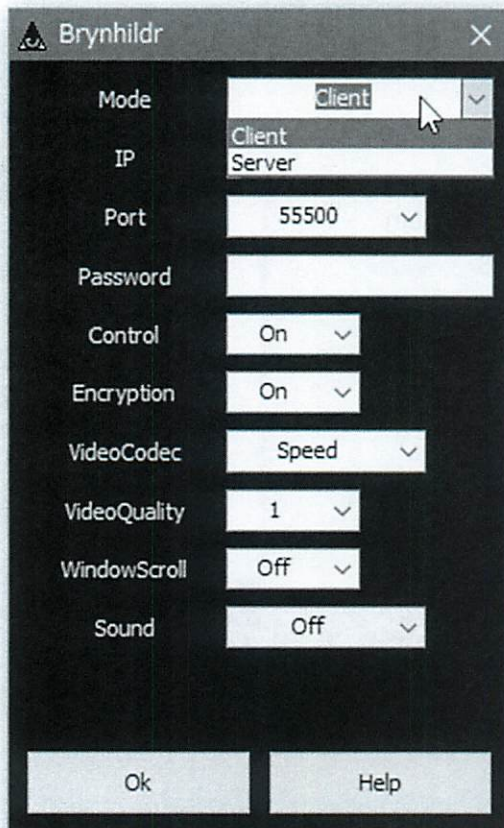


操作する側(クライアント)の設定

1. 「brynhildr.exe」を実行します。
2. メイン画面が表示されます。



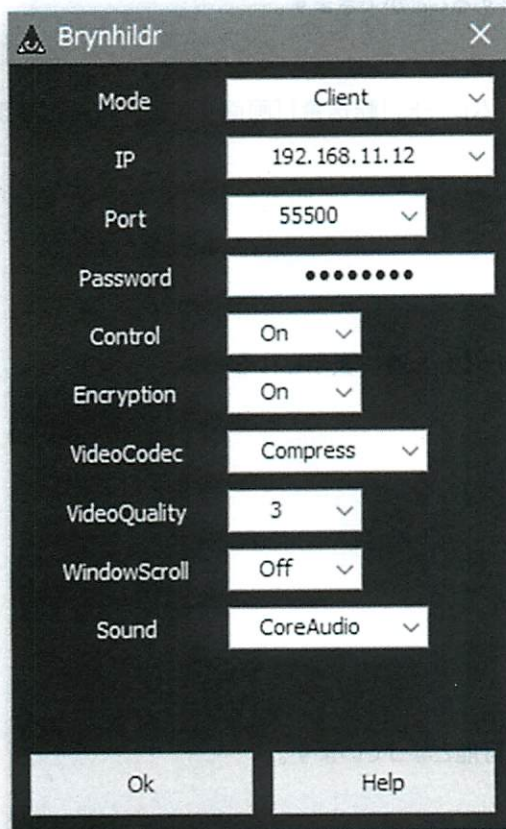
まず、一番上の「Mode」欄で「Client」を選択します。



3. 続いて、

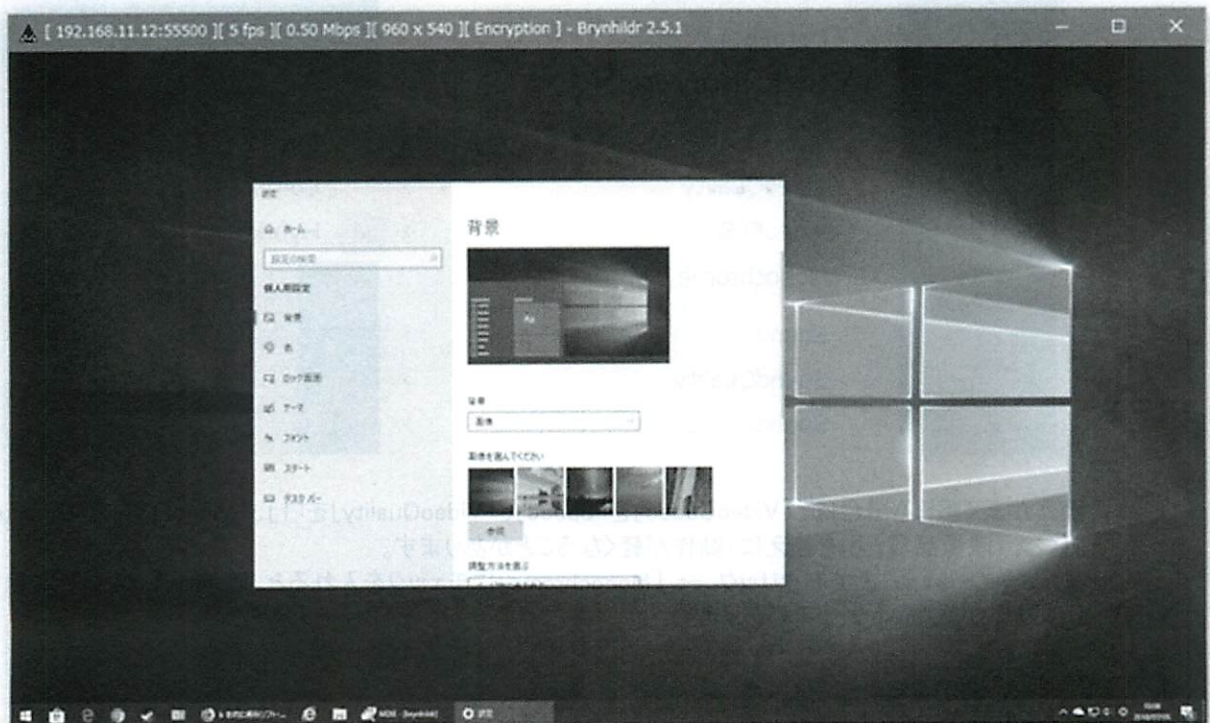
- IP - 接続先となるパソコンの IP アドレス
- Port - 接続先のポート番号
- Password - パスワード(設定されている場合のみ)
- Control - リモートコントロールの ON / OFF
- Encryption - 暗号化通信の ON / OFF
- VideoCodec - 映像の圧縮率
 - Speed - 低圧縮(速度優先)
 - Compress - 高圧縮(圧縮率優先)
 - Hybrid - 中圧縮
- VideoQuality - 画質(低 1 ~ 5 高)
- WindowScroll - リモートコントロールウインドウ内にスクロールバーを表示する
- Sound※2 - 音声転送の ON / OFF

といったオプションを設定し、左下の「OK」ボタンをクリックします。



2 音声を転送する場合、Windows Vista 以降なら「CoreAudio」、Windows XP 以前なら「DirectSound」を選択する。

4. 専用のウィンドウが立ち上がり、その中に接続先 PC のデスクトップが表示されます。



このウインドウ内で、相手のデスクトップを直接操作することができます。
タイトルバー上には、

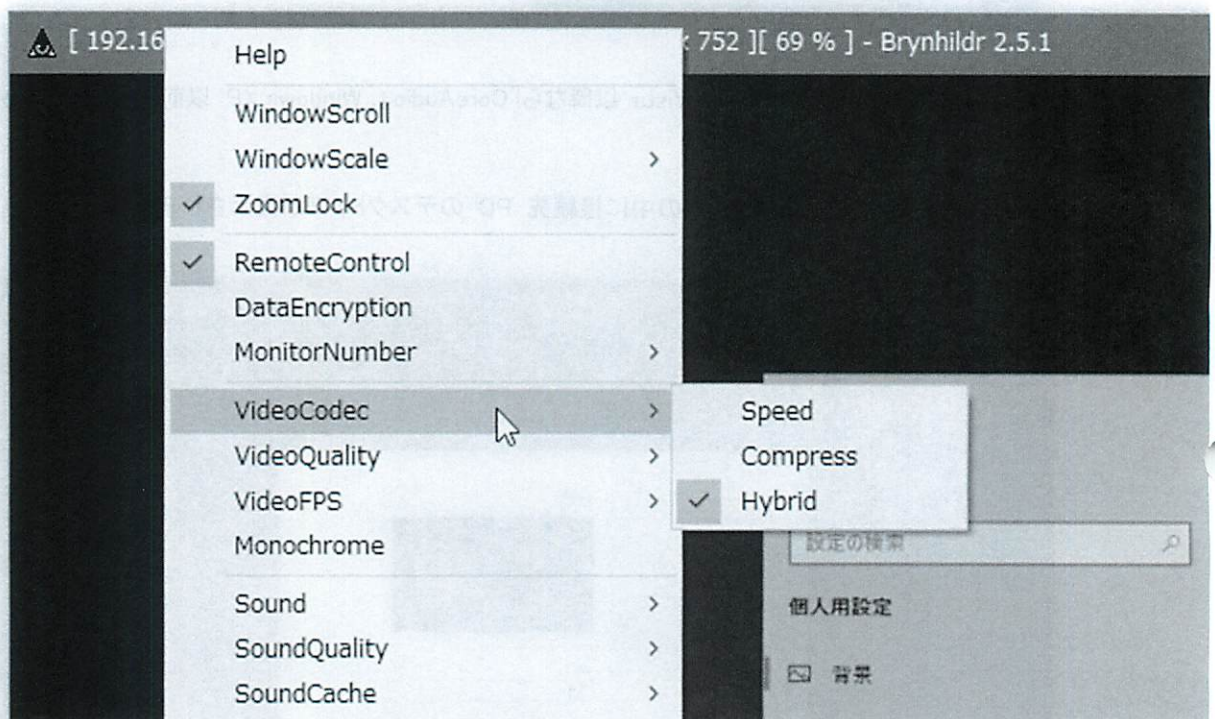
- [接続先の IP アドレス:ポート番号] [フレームレート] [転送量] [画面サイズ] [暗号化状況]

といった情報が表示されます。

映像品質と負荷のバランスを調整

5. 映像品質と負荷のバランスは、タイトルバーを右クリックした時に表示される
 - VideoCodec - 映像の圧縮率
 - Speed - 低圧縮(速度優先)
 - Compress - 高圧縮(圧縮率優先)
 - Hybrid - 中圧縮
 - VideoQuality - 画質(低 1 ~ 5 高)
 - VideoFPS - 映像のフレームレート
 - Minimum - 最小
 - 5 ~ 60
 - Maximum - 最大

といったオプションを変更することで調整することが可能となっています。

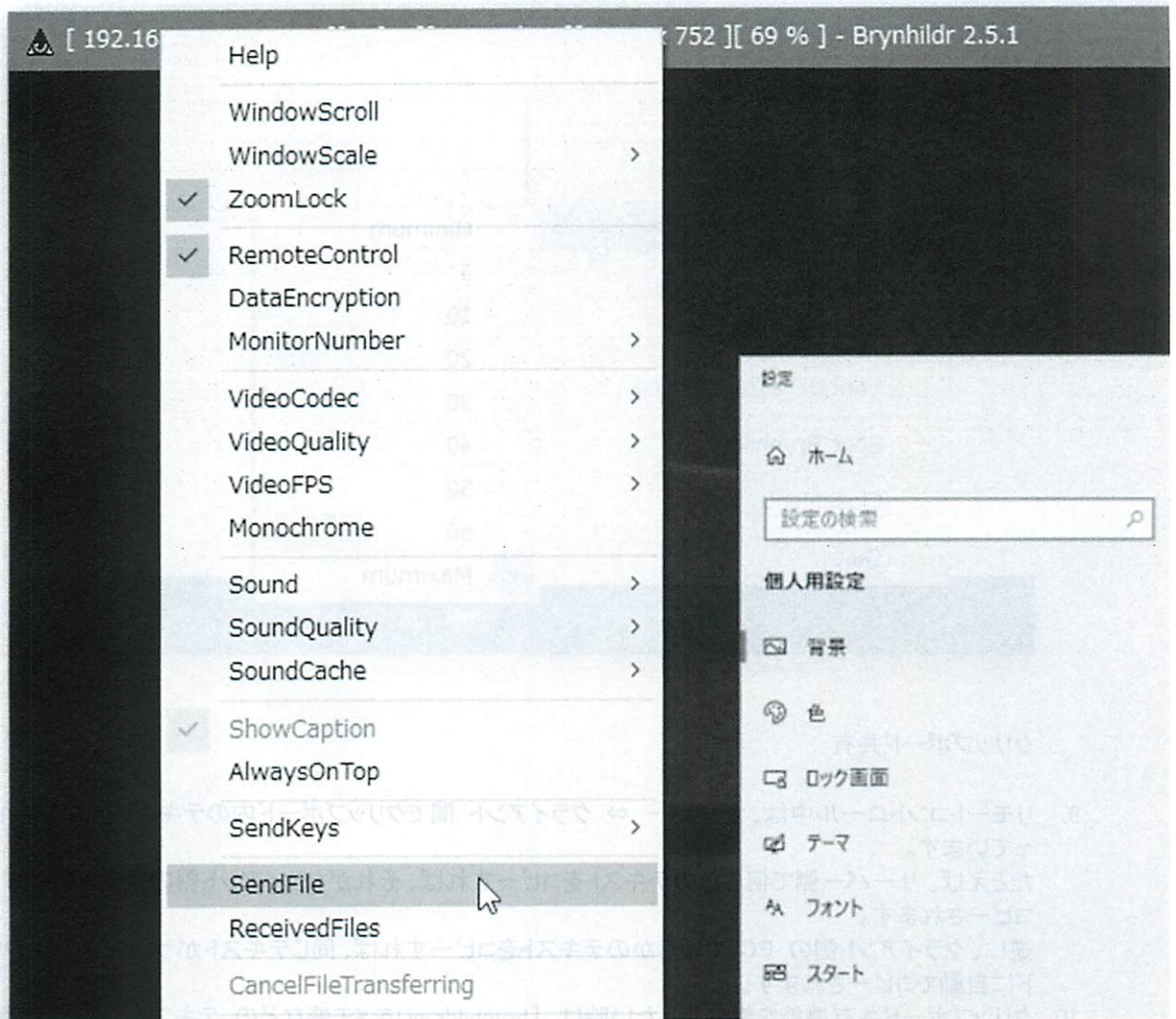


操作が重く感じる場合は、「VideoCodec」を「Speed」、「VideoQuality」を「1」、「VideoFPS」を「Minimum」にしておくと、(映像品質と引き換えに)動作が軽くなる場合があります。

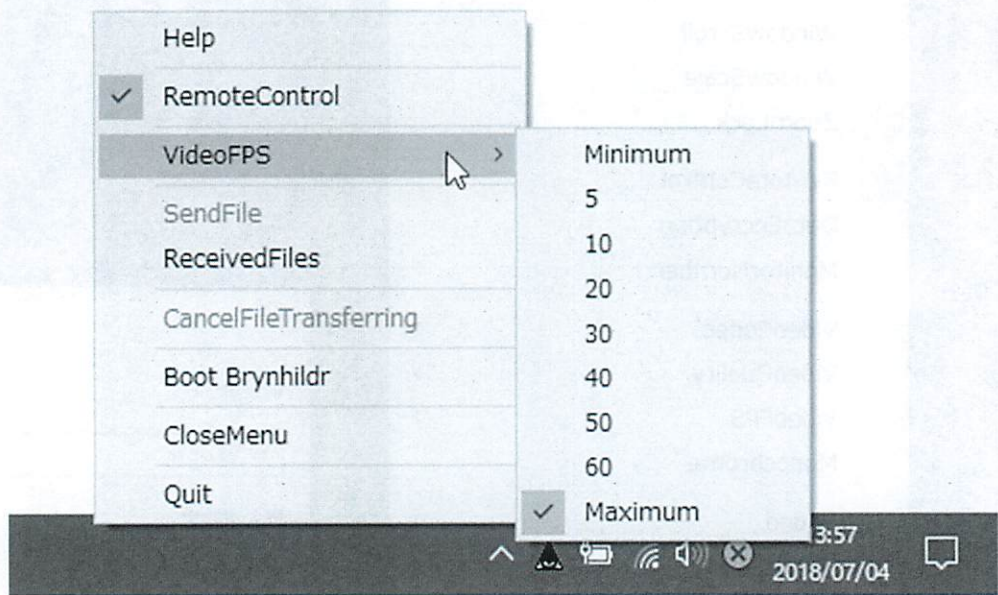
また、タイトルバー上で右クリック → 「Monochrome」にチェックを入れると、映像がモノクローム化する代わりに動作が軽くなるケースがあります。

ファイル転送

6. 接続先のパソコンにファイルを転送したい時は、タイトルバー上で右クリックして「SendFile」を選択します。



7. 「ファイルを開く」ダイアログが立ち上がるので、送信したいファイルを選択します。
8. 選択したファイルは、相手の「Brynhildir」のインストールフォルダ内にある「recv」というフォルダ内に転送されています※3。
3 受信フォルダは、サーバー側でトレイアイコンを右クリック → 「ReceivedFiles」を選択すると開くことができる。



クリップボード共有

9. リモートコントロール中は、サーバー ⇄ クライアント 間でクリップボード内のテキストが共有されるようになっています。
たとえば、サーバー側で何らかのテキストをコピーすれば、それがクライアント側のクリップボードにも自動でコピーされます。
逆に、クライアント側の PC で何らかのテキストをコピーすれば、同じテキストがサーバー側のクリップボードに自動でコピーされます。
10. クリップボード共有機能を無効化したい時は、「brynhildr.ini」をメモ帳などの テキストエディタ で開いて

sendclipboard=0 ; クリップボード内のテキスト送信 0=無効 1=有効
recvclipboard=0 ; クリップボード内のテキスト受診 0=無効 1=有効

のように記述します。

```
[brynhildr.ini] - GreenPad
ファイル(F) 編集(E) 検索(S) 表示(V)
1 [ClientMode]
2 ip=192.168.11.6
3 port=55500
4 boot=0
5 default=1
6 iplist1=192.168.11.6
7 iplist2=192.168.11.12
8 iplist3=
9 portlist1=55500
10 portlist2=
11 portlist3=
12 control=1
13 encryption=0
14 videocodec=0
15 videoquality=1
16 scroll=1
17 sound=0
18 soundcapture=1
19 soundquality=4
20 sendclipboard=0
21 rcvclipboard=0
22 topwindow=0
23 caption=1
24 soundcache=100
25 maxfps=20
26 monochrome=0
27 zoomlock=0
28
29 [ServerMode]
30 default=0
31 sendclipboard=0
32 rcvclipboard=0
33
34 [Global]
35
(33,1)
```

上記オプションは、クライアント側では [ClientMode] 以下に、サーバー側では [ServerMode] 以下に記述してください。

その他のオプション

11. タイトルバー上で右クリックすることにより、コマンド一覧を呼び出すことができます。



ここでは、

- WindowScroll - リモートコントロールウインドウ内にスクロールバーを表示する
- WindowScale - 画面サイズ設定 (25% / 50% / 75% / 100%)
- ZoomLock - 現在表示中の解像度で固定する
- RemoteControl - リモートコントロールの ON / OFF
- DataEncryption - 暗号化通信の ON / OFF
- MonitorNumber - 接続先モニター番号
- Sound※2 - 音声転送の ON / OFF
- SoundQuality - 音声の品質 (低 1 ~ 5 高)
- SoundCache - 音声転送時のキャッシュサイズ (バッファサイズ)
- ShowCaption - タイトルバーを表示する
- AlwaysOnTop - 常に最前面に表示する

- SendKeys - キーを送信する
 - Alt + F4
 - Ctrl + Esc
 - Ctrl + Alt + Del
 - PrintScreen
 - Alt + PrintScreen

といったコマンドを実行することができます。

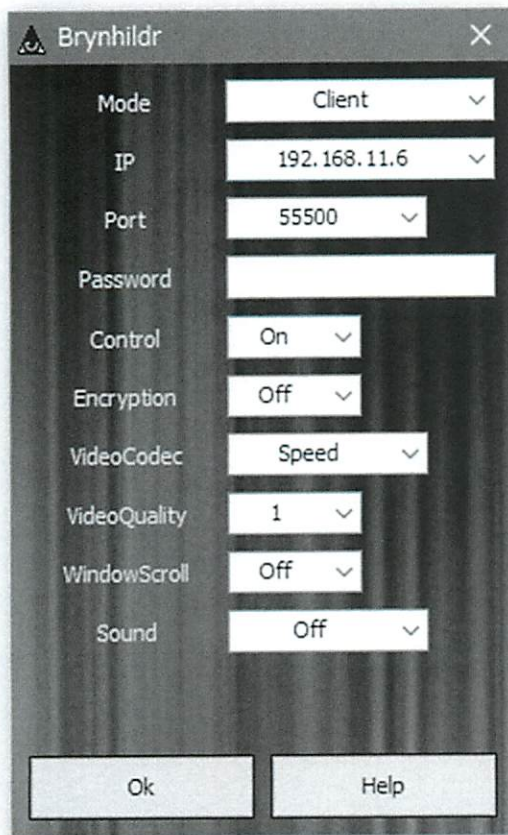
操作を終了する

12. リモートコントロールを終了する時は、単純に「Brynhildir」のウィンドウを閉じれば OK です。

その他、「brynhildir.exe」と同じフォルダ内に

- brynhildir.jpg
- brynhildir.png
- brynhildir.bmp

という名前の画像ファイルを置いておくと、メイン画面の背景を変更することができたりします。
(メイン画面が、指定した画像ファイルと同じ大きさで表示されるので注意)



[Pocket](#) [つぶやく](#) [シェア](#) [ツイート](#) [ブックマーク](#) 1

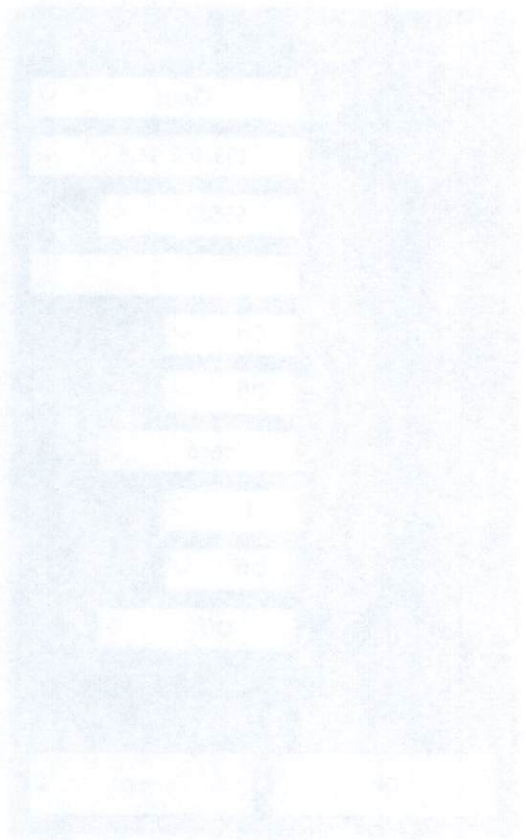
定番の遠隔操作・リモートデスクトップツール

この画面が表示される
メニューから
「Quit」を選択
すると、Brynhildr
が終了します。

「Quit」を選択すると、Brynhildr が終了します。

この画面が表示される

「Quit」を選択すると、Brynhildr が終了します。



> 終了する事が出来ないのでしょうか？

右下のタスクトレイに Brynhildr のアイコンがあると思いますのでアイコンの上で右クリックしてメニューを出して頂きまして「Quit」を選択で終了 (Brynhildr が非 Windows サービス動作の場合) できます。もし OS の設定でタスクトレイ上に Brynhildr のアイコンが見えない場合は OS の設定でタスクトレイの全てのアイコンを表示してみてください。

あともしメニューの一番下が「Quit」ではなく「Reboot」だった場合は「brynhidr.exe」を管理者権限で起動させてダイアログで「ServerMode」の「Service」の「Delete」で Brynhidr のサービスを終了 (Brynhidr が Windows サービス動作の場合) できます。

宜しく御願ひ致します。

> 終了する事が出来ないのでしょうか？

右下のタスクトレイに Brynhildr のアイコンがあると思いますのでアイコンの上で右クリックしてメニューを出して頂きまして「Quit」を選択で終了 (Brynhildr が非 Windows サービス動作の場合) できます。もし OS の設定でタスクトレイ上に Brynhildr のアイコンが見えない場合は OS の設定でタスクトレイの全てのアイコンを表示してみてください。

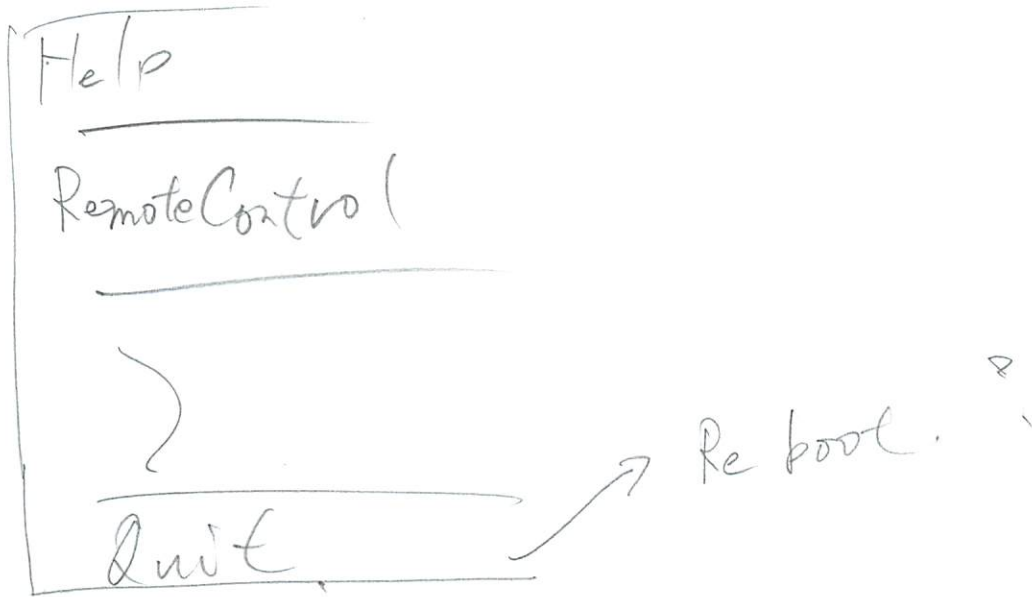
あともしメニューの一番下が「Quit」ではなく「Reboot」だった場合は「brynhildr.exe」を管理者権限で起動させてダイアログで「ServerMode」の「Service」の「Delete」で Brynhildr のサービスを終了 (Brynhildr が Windows サービス動作の場合) できます。

宜しく御願い致します。

Windows Defender

7P 1P 0A-IL 2 7P 0.7

7702E 7772



Password Incorrect (0x12306)

[ClientMode]

default=1
ip=192.168.10.20
port=55500
boot=0
iplist1=192.168.10.20
iplist2=
iplist3=
iplist4=
iplist5=
iplist6=
iplist7=
iplist8=
iplist9=
iplist10=
portlist1=55500
portlist2=
portlist3=
portlist4=
portlist5=
portlist6=
portlist7=
portlist8=
portlist9=
portlist10=
control=1
encryption=1
videocodec=3
videoquality=3
scroll=1
sound=2
soundcapture=1
soundquality=3
topwindow=0
caption=1
soundcache=100
maxfps=30
monochrome=0
zoomlock=0

[ServerMode]

port=55500
boot=0
default=0
control=1
publicmode=1
passwordwait=2
relaymode=0
relayip=
relayport=

[Global]

動画・音声の転送やファイル転送、暗号化通信にも対応する軽量リモートデスクトップソフト



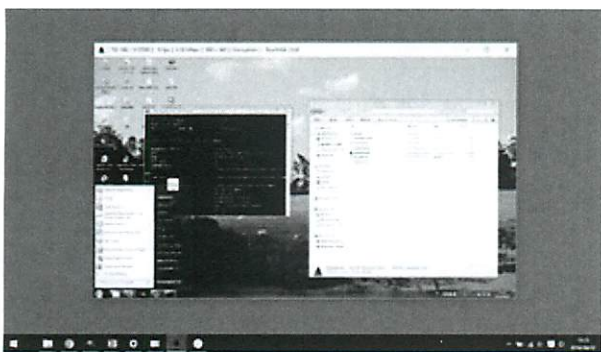
Brynhildr

対応 OS:

Windows 2000/XP/Vista/7/8/8.1/10, Windows Server 2003/2008/2012/2016/2019

バージョン:

2.5.7(2019/04/13)



スクリーンショットを見る

ファイルサイズが合計 1MB に満たない軽量なりモートデスクトップソフトです。
インストールが不要で、1つの実行ファイルがサーバーとクライアントの両方のモードになるシンプルさが特長。
軽量でありながら、動画・音声を高速で転送、サーバーとクライアントの双方向でファイル転送が可能、通信を Blowfish アルゴリズムで暗号化するという実力派です。

提供元: [IchiGeki](#)

- [ダウンロード](#)
- [使い方](#)
 1. [操作される側\(サーバー側\)を設定する](#)
 - 1-1. [パスワード](#)
 - 1-2. [ログイン画面の表示](#)
 2. [操作する側\(クライアント側\)からサーバー側へ接続する](#)
 3. [リモートデスクトップを等倍表示する](#)
 4. [ファイルの転送\(クライアント側からサーバー側\)](#)
 5. [ファイルの転送\(サーバー側からクライアント側\)](#)
 6. [更新履歴](#)
- [ユーザーレビューを見る](#)
- [ユーザーレビューを投稿する](#)

Brynhildr の使い方

ダウンロード

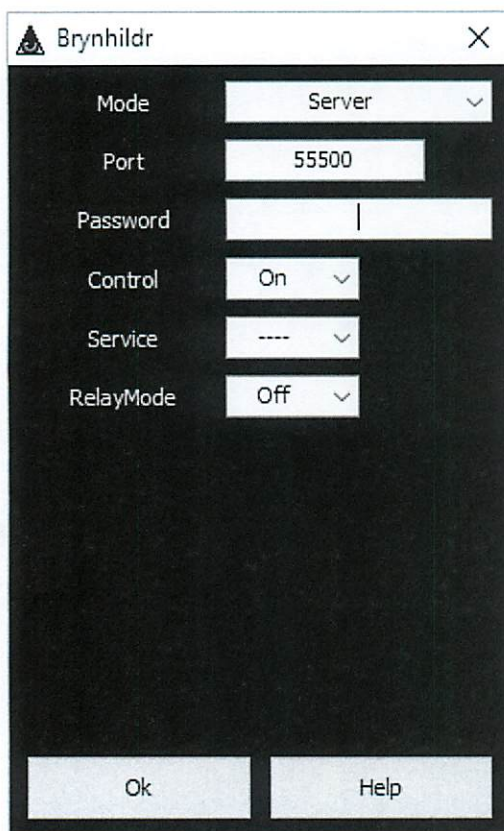
1. 提供元サイトのダウンロードページへアクセスし、「2.5.7」リンクをクリックしてダウンロードします。
2. ダウンロードした圧縮ファイル(brynhildr257.zip)を解凍し、brynhildr.exe から起動できます。

※ 本ソフトはインストール不要で利用できます。

使い方

操作される側(サーバー側)を設定する

1. 本ソフトを起動し、「Mode」を「Server」に設定します。



2. パスワード

クライアント側からの接続にパスワードを要求する場合は、「Password」を設定します。

ログイン画面の表示

クライアント側に、サーバーPC のログイン画面を表示させたい場合は、「Service」を「Entry」にします。

※ 管理者権限で実行していない場合、「Service」のドロップダウンに「Entry」が表示されません。

上記以外の項目は、デフォルトのままでもかまいません。


「OK」ボタンをクリックします。

3. 「Windows セキュリティの重要な警告」が表示された場合は、「名前」に「Brynhildr - RemoteDesktop」と表示され、「プライベートネットワーク」だけにチェックが入っていることを確認して、「アクセスを許可する」ボタンをクリックします。

4. Brynhildr が接続待ち状態になり、タスクトレイに Brynhildr の  アイコンが表示されます。

OS により、Brynhildr の接続待機ウィンドウが表示されている場合があります。

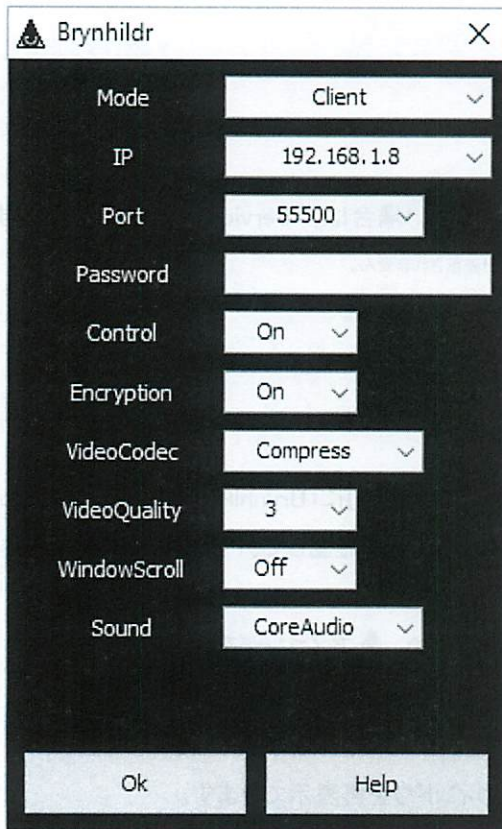
「OK」ボタンをクリックすると、接続待機ウィンドウは閉じます。

タスクトレイの  アイコンをクリックすると、接続待機ウィンドウを再表示できます。

※ Brynhildr の「Not Open Port」というメッセージが表示された場合は、起動メニューウィンドウの「Port」を、デフォルトの「55500」から変更し、再度「OK」ボタンをクリックしてください。

操作する側(クライアント側)からサーバー側へ接続する

1. 本ソフトを起動し、「Mode」を「Client」に設定します。



2. サーバー側の IP アドレスを教えてください、「IP」にサーバー側の IP アドレスを入力します。
3. サーバー側で「Port」をデフォルトの「55500」から変更した場合は、同じポート番号を「Port」に入力します。
4. サーバー側でパスワードを設定した場合は、同じパスワードを「Password」に入力します。
※ 上記以外の項目は、デフォルトのままでもかまいません。
5. 「OK」ボタンをクリックすると、サーバー側のデスクトップが、ウィンドウに表示されます。



リモートデスクトップを等倍表示する

サーバー側のデスクトップの表示倍率がウィンドウに合わせて変化します。

この設定で粗く表示されて見づらい場合は、以下の操作でリモートデスクトップを等倍表示できます。

1. リモートデスクトップウィンドウのタイトルバー左端のアイコンをクリックするか、タイトルバーを右クリックします。
2. 表示されたメニューの「WindowScroll」をクリックしてチェックを入れます。

ファイルの転送(クライアント側からサーバー側)


1. リモートデスクトップウィンドウのタイトルバー左端のアイコンをクリックするか、タイトルバーを右クリックします。
2. メニューの「SendFile」をクリックし、「Select Send File」ダイアログでファイルを選択し、「開く」ボタンをクリックします。

サーバー側の「brynhildr.exe」ファイルと同じ場所に「recv」フォルダーが自動的に作成され、その中にクライアント側からのファイルが転送されます。

※ タスクトレイの  アイコンを右クリックし、「Received Files」を選択すると、「recv」フォルダーが開きます。

※ リモートデスクトップウィンドウに、ファイルをドラッグ&ドロップしても転送できます。

ファイルの転送(サーバー側からクライアント側)

1. タスクトレイの  アイコンを右クリックし、「SendFile」をクリックします。
2. 「Select Send File」ダイアログでファイルを選択し、「開く」ボタンをクリックします。
3. クライアント PC の「brynhildr.exe」ファイルと同じ場所に「recv」フォルダーが自動的に作成され、その中にサーバーからファイルが転送されます。

※ リモートデスクトップウィンドウのタイトルバー左端のアイコンをクリックし、「Received Files」を選択すると、「recv」フォルダーが開きます。

※ 接続待機ウィンドウに、ファイルをドラッグ&ドロップしても転送できます。